

南アメリカ・オセアニア 州

名前

問1 オセアニア周辺の地形的な特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. オーストラリア大陸の中央部に火山が集中しており、ニュージーランドなど周辺の島々には火山が存在しない | 2. インドネシアからニュージーランドにかけては、プレートの境界から遠いため火山や地震の影響を全く受けない | 3. 環太平洋造山帯はオーストラリア大陸を南北に縦断しており、大陸全土で火山活動が活発である | 4. ニュージーランドには多くの火山が見られるが、オーストラリア大陸の中央部は火山活動がほとんどない安定した土地である |
|--|---|--|---|

問2 オーストラリアでは、1970年代までヨーロッパ系以外の移民を制限する白人優先の政策が採られていましたが、現在はその政策を廃止しています。かつて行われていた白人優先の政策の名称と、現在のように多様な民族の文化を尊重し、共生を目指す社会のあり方を示す言葉の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------|-----------------|--------------|---------------|
| 1. 人種隔離政策と地域主義 | 2. 人種隔離政策と多文化社会 | 3. 白豪主義と地域主義 | 4. 白豪主義と多文化社会 |
|----------------|-----------------|--------------|---------------|

問3 世界の主要な農産物の分布をみると、小麦は中国、インド、アメリカなどの温帯に広く分布していますが、コーヒーはブラジル、ベトナム、コロンビアなどの低緯度帯に集中しています。南アメリカのアンデス山脈における、高度に応じた作物の変化について述べた記述として正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 年間を通して降水量が極めて少ない平坦な乾燥地において、灌漑施設を用いて栽培される | 2. 標高が最も高い寒冷な地点において、リヤマやアルパカの放牧とともに栽培される | 3. 小麦やじゃがいもが栽培される冷涼な高地よりも、標高が低く温暖な斜面で栽培される | 4. 低緯度帯の低地にある、年間を通して高温多湿な熱帯雨林の泥地で栽培される |
|---|--|--|--|

問4 オーストラリアの輸出統計を1960年代から現在にかけて比較すると、かつて最大の輸出相手国であったイギリスの割合が著しく減少し、代わってアジア諸国との貿易が拡大しています。このようにオーストラリアが貿易の軸足をアジア太平洋地域へと移した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. イギリスがEU（欧州連合）の前身組織に加盟したことで、オーストラリア産の羊毛がヨーロッパ全域で禁輸措置を受けたため | 2. 北米自由貿易協定（NAFTA）の影響で、アメリカ合衆国からアジア経由での輸出を強制されるようになったため | 3. 白豪主義を維持するために、ヨーロッパ諸国との経済的なつながりを意図的に断ち切り、鎖国状態に入ったため | 4. アジア諸国の工業化に伴い、鉄鉱石や石炭などの資源需要が高まったほか、地理的な近接性が重視されたため |
|--|---|---|--|

問5 南米のアンデス山脈周辺など、高地で涼しい気候の地域で見られる伝統的な民族衣装についての説明として、最も適切なものを選びなさい。

(2021年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------------------------|-----------------------|
| 1. 布の中央に穴をあけて頭を通す形式のポンチョ | 2. 前を合わせて帯で結ぶ形式の着物 | 3. 袖がなく、首元から足元までを覆う貫頭衣であるアオザイ | 4. 薄い布を体に巻きつけて着用するサリー |
|--------------------------|--------------------|-------------------------------|-----------------------|

問6 南アメリカのアンデス山脈沿いに位置する都市において、月平均気温の推移が「年間を通して10度から15度の間で横ばい」となり、降水量は5月から8月の冬にあたる時期に少なく、夏に多くなるという特徴が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|--------------------------------------|--|
| 1. 高緯度の寒冷な地域に位置しており、偏西風の影響を強く受けているから。 | 2. 低緯度の赤道付近に位置しながら標高が高いため、涼しい状態が一定して続くから。 | 3. 内陸の盆地に位置しており、夏と冬の気温の差が非常に大きくなるから。 | 4. 赤道直下の低地であり、強い日射によって一年中気温が高く上昇気流が発達するから。 |
|---------------------------------------|---|--------------------------------------|--|

問7 地球温暖化にともなう海面上昇のメカニズムと、その影響に関する説明として正しいものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 熱帯林での森林破壊が進むことで、海水の蒸発量が増えて海面が上がる | 2. オゾン層の破壊により直接海面が加熱され、海水の密度が高まる | 3. 過度な地下水のくみ上げにより地盤が下がり、相対的に海面が上がる | 4. 海水の膨張や氷河の融解により海面が上がり、低地の水没を招く |
|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|

問8 世界の羊毛の生産と輸出に関する統計において、生産量が250千トン近くと非常に多いにもかかわらず、輸出量が50千トン未満にとどまっている国があります。このように、生産量に比べて輸出量が極端に少ない状況が生まれる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年

秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 羊毛の国際価格が下落したため、国が輸出を制限して国内での備蓄を優先しているため。 | 2. 飼育されている羊の品種が衣類への加工に適しておらず、輸出用の製品を作ることができないため。 | 3. 広大な国土を持つため国内の輸送コストが高く、港まで運んで輸出するよりも国内で消費する方が利益が出るため。 | 4. 自国内に巨大な繊維産業が存在し、生産された羊毛の多くが国内での加工や消費に回されているため。 |
|---|--|---|---|

問9 広大な国土を持つブラジルの土地利用について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。国土面積に占める土地利用の割合を示した統計において、約六割という大きな割合を占めている項目に着目して答えなさい。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大豆やさとうきびを生産するための農地が、森林の割合を上回って国土の過半数を占めている。 | 2. 乾燥した気候の影響により、砂漠や岩石地などのその他の土地が国土の約六割を占めている。 | 3. 肉牛の放牧が盛んであるため、牧場・牧草地の割合が国土の約六割に達している。 | 4. アマゾン川流域などの熱帯林を中心とした森林の割合が、国土の約六割と非常に高い。 |
|--|---|--|--|

問10 2020年の経済統計において、国内総生産（GDP）の総額が約1兆4000億ドル、1人あたりの国内総生産が約6800ドルを記録したブラジルの経済状況について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 南アメリカ最大の経済規模を持ち、1人あたりの国内総生産はインドやコートジボワールを上回る水準にある。 | 2. 南アメリカでは中程度の経済規模であり、隣国のアルゼンチンやチリよりも国内総生産の総額は低い。 | 3. 1人あたりの国内総生産が非常に高く、欧米の先進国と同等の経済水準に達している。 | 4. 国内総生産の総額は大きいものの、1人あたりの国内総生産はアフリカ諸国の平均を下回っている。 |
|---|---|--|--|

問11 1960年代のオーストラリアは、かつての宗主国であるイギリスを最大の貿易相手としていましたが、2000年代以降の統計ではその状況が大きく変化しています。現在のオーストラリアの貿易相手国の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ヨーロッパ連合（EU）への加盟を機に、域内での貿易が活発化し、イギリスへの輸出が再び増加した。 | 2. 中国や日本といったアジア諸国との結びつきが強まり、これらが主要な輸出相手国となっている。 | 3. 依然としてイギリスとの貿易額が最も多く、次いでアメリカ、ドイツなどの欧米諸国が続いている。 | 4. アフリカ諸国との貿易が急速に拡大し、現在では輸出額の半分以上をアフリカが占めている。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ニュージーランドには多くの火山が見られるが、オーストラリア大陸の中央部は火山活動がほとんどない安定した土地である	オセアニア地域では、プレート境界に位置するニュージーランドが環太平洋造山帯に含まれ、火山や地震が多く見られます。一方で、オーストラリア大陸の大部分は「安定陸塊」と呼ばれ、非常に古い地層で構成されており、地震や火山活動が極めて少ないという対照的な特徴を持っています。
問2	答え 4 白豪主義と多文化社会	オーストラリアはイギリスの植民地であった歴史的背景から、長らく白人以外の移民を制限する「白豪主義」を国策としてきました。しかし、1970年代以降はこれを撤廃し、異なる文化背景を持つ人々が互いの権利や伝統を尊重し合う「多文化社会」へと転換しました。選択肢にある「人種隔離政策（アパルトヘイト）」は南アフリカ共和国で行われていた政策です。
問3	答え 3 小麦やじゃがいもが栽培される冷涼な高地よりも、標高が低く温暖な斜面で栽培される	アンデス山脈のような高地では、標高が高くなるにつれて気温が下がるため、高度によって栽培される作物が異なります。小麦やじゃがいも、とうもろこしは、より標高が高く冷涼な地域で栽培されますが、コーヒーやさとうきび、バナナなどは、それらよりも標高が低く温暖な斜面を利用して栽培されるのが特徴です。
問4	答え 4 アジア諸国の工業化に伴い、鉄鉱石や石炭などの資源需要が高まったほか、地理的な近接性が重視されたため	オーストラリアはかつて宗主国であるイギリスと密接な貿易関係にありましたが、1970年代にイギリスがEC（欧州共同体）に加盟したことで、イギリスの貿易の関心はヨーロッパ域内へと移りました。一方、同時期に高度経済成長を遂げた日本や、その後に急速な経済発展を見せた中国など、地理的に近いアジア太平洋地域の国々で工業化が加速しました。これにより、鉄鋼生産に不可欠な鉄鉱石やエネルギー資源である石炭の輸出先として、アジア諸国との結びつきが急速に強まりました。
問5	答え 1 布の中央に穴をあけて頭を通す形式のポンチヨ	アンデス地方は標高が高く、一日の寒暖差が激しいため、簡単に着脱できて防寒性にも優れたポンチョが伝統的に着用されてきました。サリーは南アジア、着物は日本、オアザイはベトナムの伝統衣装です。
問6	答え 2 低緯度の赤道付近に位置しながら標高が高いため、涼しい状態が一定して続くから。	南米アンデス山脈の高原地帯は赤道に近い低緯度にあるため、月ごとの平均気温の差である年較差が非常に小さくなります。しかし、標高が数千メートルに達するため、気温そのものは低地よりも大幅に低くなり、一年中涼しい高山気候特有のグラフ（横ばいの気温曲線）を示します。この気候を活かして、古くからインカ帝国のクスコのような都市が発展してきました。
問7	答え 4 海水の膨張や氷河の融解により海面が上がり、低地の水没を招く	地球温暖化は、単に氷が溶けるだけでなく、温度上昇による海水の体積膨張を招き、これが海面を押し上げる直接的な要因となります。地下水のくみ上げは「地盤沈下」の原因であり、森林破壊は温暖化を加速させる背景要因の一つですが、海面が上がる物理的な仕組みとは異なります。
問8	答え 4 自国内に巨大な繊維産業が存在し、生産された羊毛の多くが国内での加工や消費に回されているため。	羊毛の生産量が多い国の中でも、中国のように自国に大規模な工業（繊維産業）を持つ国では、生産された原料としての羊毛を自国内で加工し、衣製品などにしてから流通させます。そのため、オーストラリアなどの輸出志向が強い国と比較すると、原料としての羊毛の輸出量は生産量の多さに比べて少なくなります。これは国内需要の大きさと産業構造の違いを反映しています。
問9	答え 4 アマゾン川流域などの熱帯林を中心とした森林の割合が、国土の約六割と非常に高い。	ブラジルは世界最大の熱帯雨林であるアマゾン川流域を抱えており、土地面積に占める森林の割合が約60%と非常に高いことが大きな特徴です。近年、農地開発や牧草地の拡大、道路建設などによって森林破壊が深刻な問題となっていますが、依然として国土の大部分を森林が占めています。
問10	答え 1 南アメリカ最大の経済規模を持ち、1人あたりの国内総生産はインドやコートジボワールを上回る水準にある。	ブラジルは南アメリカで突出したGDP総額を誇る経済大国です。統計によれば、1人あたりの国内総生産についても、同じBRICSの一員であるインドや、アフリカの発展途上国であるコートジボワールといった国々と比較して高い水準を維持しており、新興国の中でも安定した経済基盤を築いていることがわかります。
問11	答え 2 中国や日本といったアジア諸国との結びつきが強まり、これらが主要な輸出相手国となっている。	オーストラリアは歴史的にイギリスとの結びつきが強かったものの、1960年代以降、地理的に近いアジア諸国の経済発展に伴い、貿易方針を大きく転換しました。かつてはイギリスが最大の貿易相手でしたが、現在は中国が第1位、日本が第2位（年次による）となるなど、アジア諸国が上位を占めています。鉄鉱石や石炭などの鉱産資源、および農産物の輸出先としてアジアとの地域的な結びつきが強化されています。